

2025 年度 特定行為研修シンポジウム プログラム

目 的 :特定行為研修制度の普及・理解促進のために必要な情報や知識を得る。

テ ー マ : 「特定行為研修修了者の力を“連携”で活かす ～多様な現場から見る実践と成果～」

日 程 : ①2025 年 12 月 19 日 (金) 13:00～15:00 (ライブ配信)
②2025 年 12 月 25 日 (木) ～ 2026 年 1 月 15 日 (木) 17:00 (オンデマンド配信)

場 所 : WEB 開催 (配信元:看護師の特定行為に係る指定研修機関協議会事務局会議室又は都内貸会議室を予定)

対 象 者 : 医療従事者

参加者数 : 500 名 (先着順 定員にて締め切り)

参 加 費 : 1,000 円 (税込み)

【プログラム】

- 13:00～13:05 **【開会の挨拶】**
学校法人自治医科大学 学長 (協議会会長) 永井 良三
- 13:05～13:20 **【情報提供】**
「特定行為研修制度の現状と今後の方向性」
情報提供者:
厚生労働省医政局看護課看護サービス推進室 専門官 稲城 陽子
- 13:20～14:40 **【シンポジウム】**
座長: 社会医療法人財団董仙会 理事長 (協議会副会長) 神野 正博
自治医科大学 看護学部成人看護学 教授 (学術委員会 委員長) 村上 礼子
- ・急性期領域 (麻酔): 20 分
「麻酔科業務における連携」
滋賀医科大学 麻酔学講座 今宿 康彦
「麻酔科業務における実践」
滋賀医科大学 麻酔科 大八木 三鈴
 - ・病院から在宅に連携して活動: 20 分
「特定行為研修修了者が行う地域連携 -急性期病院からの実践報告-」
NTT 東札幌病院 今井 崇
 - ・在宅の連携: 20 分
「在宅現場における気管カニューレ交換導入に向けた取り組み
ー利用者の呼吸困難感軽減と家族の介護負担軽減を目指してー」
エルキューブ訪問看護八山田 水野 茉美
 - ・センター立ち上げや修了者支援の取り組み: 20 分
「組織のもつ理念にむけた特定行為研修修了者の活用による人材育成」
北里大学病院 特定行為研修センター 堀江 千恵子
- 14:40～15:00 意見交換
- 15:00 閉 会

以上